



学 校 長 挨 拶

宮崎県立都城きりしま支援学校
校 長 榎 木 田 昭 仁

ようこそ 都城きりしま支援学校のホームページへ！

本校が所在する都城市は、宮崎市に次ぎ、県内第二の人口規模を擁する活気のある街です。自然豊かな地としても知られ、近くには、日本の桜の名所１００選に選ばれた「母智丘公園」や、日本の滝１００選の一つ「関之尾の滝」があります。また、校歌にも歌われる雄大な霧島連山は、学校からも望むことができ、素晴らしい自然に恵まれた環境にあります。

本校は、昭和５３年に開校し、今年で創立４４年を迎えます。平成２０年に校名を「都城養護学校」から「都城きりしま支援学校」に変更し、平成１７年には、小林市に分校として「都城きりしま支援学校小林校」を開校しました。（小林校は、令和２年度から「小林こすもす支援学校」として本校化しました。）

本年度は、小学部６１名、中学部５４名、高等部１０４名、計２１９名の児童生徒が在籍しています。

本校は、「豊かな心とたくましい生活力を養い、心身ともに調和のとれた人間を育成する」、「自立的な生活を営み、社会参加を目指す人間を育成する」を学校の教育目標に掲げています。この目標を具現化するため、「都きりスピリッツ」として、「自立」、「協力」、「挑戦」の三つの重点目標を設けています。

「自立」では、将来の夢や希望に向けて、身に付けなければならない力を理解し、自ら進んで学び、個性を輝かせることができる児童生徒の育成を目指します。

「協力」では、相手の気持ちに気付き、思いやりをもち、助け合って行動することができる児童生徒の育成を目指します。

「挑戦」では、共生社会の中で生きていく仲間として、子供たちがそれぞれの地域に巣立っていくために、地域から期待され、応援される児童生徒、学校であることを目指します。そのために、児童生徒の「挑戦」を地域の方々に広く発信し、開かれた学校としていきます。

教職員一同、児童生徒一人一人の自立と社会参加に向けて、誠心誠意取り組んでまいります。

関係の皆様の御協力と御支援をどうぞよろしくお願いいたします。

令和３年 ４月 １日